

令和5年6月14日

智頭町議会議長 谷口 雅人 様

智頭町議会議員 谷口 雅人

議員派遣結果報告書

令和5年4月19日に決定された議員派遣について、下記のとおり報告します。

記

1. 派遣名

- (1) 令和5年度町村議会議長・副議長研修会
- (2) 鳥取県町村議会議長会議長・副議長研修会

2. 目的

議会の重責を担う議長及び副議長を対象に開催される研修会に参加することにより、町村議会が果たすべき役割の重要性を再認識し、議会・議員活動の一層の活性化に資する。

3. 派遣場所

- (1) 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号 「東京国際フォーラム」
- (2) 東京都千代田区永田町1-11-35 「全国町村会館」

4. 期 日 令和5年5月23日(火)、24日(水)

5. 内容等

- (1) 令和5年度町村議会議長・副議長研修会
 - ・開会あいさつ
全国町村議会議長会会長 南雲 正 氏 (新潟県湯沢町議会議長)
 - ・研修テーマ、講師
 - ①「町村議会の課題と今後の展望について」
副題 政治の劣化とその脱却の方途を考えよう
大正大学社会共生学部教授 江藤 俊昭 氏

②「町村こそデジタルを一住民のためのデジタル活用法」

副題 住民のためのデジタル活用法

NPO 法人ブロードバンドスクール協会理事 若宮 正子 氏

③「地方議会とハラスメント」

朝日新聞社コンテンツ編成本部次長 三島 あずさ 氏

(2) 鳥取県町村議会議長会議長・副議長研修会

・演題、講師

「国と地方における DX の動向」

デジタル庁 審議官 阿部 知明 氏

6. 所 感

(1) 令和5年度町村議会議長・副議長研修会

① 本年の統一地方選挙において無投票選挙が37%にのぼり政治の劣化が進んでいる。解消の正攻法として議会、議員の魅力の周知、議員報酬等の条件整備法律改正による兼業禁止の緩和、厚生年金加入など今までにあげられた事になる大きな変化はないが、その一つずつを改善すれば大きく問題解決になるとは言えない難しさを改めて感じた。

② 「バットは振らなきゃ当たらない」の政府広報のテレビコマーシャルで知られる講師のバイタリティーな活動の中で、高齢になってから始めたデジタルへの取り組みは、様々な分野で活用法があり、世代を越えた支援が必要であるが、その可能性は大変大きいとの力強いメッセージであった。また、琴浦町の「熱中小学校」にもかかわっておられるなど身近な活動をしておられる事にも驚かされた。

③ 自らの出産前と後の体験談を語られ、理解のいく講演であった。2016年ジェンダーギャップ111位、G7最下位のショックは、日本の経済・政治の分野に世界は厳しい評価をしている事実、ジェンダー問題に無関係な人はいない。女性の頑張りを応援するのではなく「みんなで考える問題」など地方議会が必要とされ続けるために、これまでの「当たり前」や自身の価値観を続けるために、アップデートし、一緒に変わっていきましょうという言葉は今までの講演ではあまり聞かない言葉であった。

(2) 鳥取県町村議会議長会議長・副議長研修会

国のデジタル化の象徴的存在としてマイナンバーカードがある。地方自治体の基幹業務システムの統一、標準化を令和7年までに統一する必要がある。統一、標準化には国と地方の業務の円滑化がはかれる。また、地方自治体のデジタル人材の確保に係る地方財政措置を新規に設けるなど具体的な事例が語られた。さらに地方議会のオンライン化など法律上の問題、課題も示され今後の取り組みに大いに参考となった。